

令和8年度
特色選抜
生徒募集要項



兵庫県立尼崎西高等学校

〒660-0076 尼崎市大島2丁目34-1

TEL 06-6417-5021

FAX 06-6417-5023

<https://dmzcms.hyogo-c.ed.jp/amanishi-hs/NC3>

I 本校の教育方針等について

1 スクール・ミッション

校訓である「法を敬う」「事を正しくする」「友情を厚くする」の理念のもと、様々な課題に対し、他者と協働する資質能力と自らの進むべき道を見つけ出す力とともに、幸せを他者と共有できる人間性を備え、自らの生き方を肯定し、他者を尊重することのできる人材を育成する。

2 スクール・ポリシー

- (1) 尼西グラデュエーション・ポリシー（育成をめざす資質・能力に関する方針）
 - ・自分で考える力を身につけ、自分の言葉で伝えることのできる人を育成する。
 - ・自他ともに尊重し、多様な人々と積極的に協働できる人を育成する。
 - ・地域に根ざした教育活動をととして、社会の一員としてより良い生活や人間関係を築く力を育む。
 - ・スポーツを通じてコミュニケーション能力を育み、未来を切り拓く人を育成する。
(スポーツ・コミュニケーション類型)
- (2) 尼西カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）
 - ・学び方の基礎・基本の定着を図るため、少人数授業を実施する。
 - ・ICT機器の活用や授業改善による学びの質の向上と主体的、対話的で深い学びを実現する。
 - ・自主性や仲間との協調性を育むため、生徒を主体とした学校行事や部活動の運営を行う。
 - ・地域の人々と連携した活動をととして、学びの糸口をつかむ力を育む。
 - ・スポーツを核とした社会参画や地域連携等を通じた教育を実施する。
(スポーツ・コミュニケーション類型)
- (3) 尼西アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）
 - ・学校生活を大切にし、前向きに活動しようとする生徒を募集する。
 - ・基本的な生活習慣が確立されており、自らの成長のために挑戦しようとする生徒を募集する。
 - ・自らが定めた進路目標の実現に向け、全力を出し最後まで粘ることができる生徒を募集する。

3 『スポーツ・コミュニケーション類型』の教育課程等の特色

- (1) 第1学年の教育課程は学年共通で、授業時間数は週31時間です。普通科としてバランスの取れた教科・科目を学び、基礎・基本の定着を図ります。第2学年からは、スポーツ・コミュニケーション類型の教育課程を選択し、スポーツや野外活動等の身体活動をととして、責任感や克己心、フェアプレーの精神を培います。また、仲間や指導者との交流をととして、コミュニケーション能力とリーダーシップを育み、互いに支え合い協力しながら未来を切り拓く、高い志を持ったたくましい人材を育成します。
- (2) 特色ある科目
スポーツ活動における人間形成の可能性に着目し設置した本類型では、学校行事や長期休業中を活用して行うマリンスポーツなど、自然と関わりの深いスポーツ活動を第1学年から実施します。第2学年では「スポーツ科学」「スポーツⅠ・Ⅱ」、第3学年では「スポーツ・コミュニケーション」「スポーツ総合演習」等の特色ある科目を設置し、生涯をととして豊かなスポーツライフの実現やスポーツの振興発展に関わることのできる資質や態度を育てます。

1・2年特色類型行事：自然と関わりの深いスポーツ活動(マリンスポーツ等)
2年「スポーツ科学」：○トレーニング理論及び実践 ○スポーツ医学及び栄養学 ○統計学 等
「スポーツⅠ・Ⅱ」：○各競技、種目における実践的な実技
3年「スポーツ・コミュニケーション」：○身体表現活動 ○生涯スポーツ ○スポーツ企画・運営
「スポーツ総合演習」：○課題研究及び発表等
上記の科目を、卒業までに履修することになります。
- (3) 特別活動・部活動等
 - ① 生徒会を中心として、文化祭やボランティア活動、県警等と連携した交通安全活動など積極的に取り組んでいます。
 - ② 部活動は、男子新体操部や陸上競技部をはじめ多くの部活動が、全国高等学校総合体育大会出場などの優秀な成績を残しています。

Ⅱ 入学者選抜について

1 募集定員 全日制 普通科 定員 30名

2 選抜方法

入学者選抜の方法は令和8年度兵庫県公立高等学校入学者選抜要綱（以下、「選抜要綱」という）による。

- (1) 面接及び体育実技検査を実施する。
- (2) 可否は、調査書・面接・体育実技検査を総合して判定を行う。
- (3) 体育実技検査の内容
 - ① 検査1（共通種目）
9m往復走テスト、両足3回跳び、メディシンボール投げ(男子3kg、女子2kg)
 - ② 検査2（選択種目）
器械運動、陸上競技、サッカー、バスケットボール、ソフトテニス、バレーボール、ソフトボールより、事前に選択した1種目の運動技能に関する検査。

3 出願資格

特色選抜を志願することのできる者は、次のすべての条件を満たす者とする。

- (1) 令和8年3月に中学校を卒業する見込みの者並びに学校教育法第57条及び同施行規則95条に規定する者。
- (2) 本校の通学区域内（第2学区）に保護者（本人に対して親権を行う者をいい、親権を行う者がいないときは、本人の後見人をいう）とともに居住している者。ただし、県外からの転居又は他の通学区域への転居が確定している者、県外の中学校卒業見込みの者及び卒業等、特別の事情がある場合は、選抜要綱の第5の2による。
- (3) 本校を第1志望とする者。
- (4) 本校の特色ある教育内容を理解し、本校で学習する強い意欲を持っている者。
- (5) 本校校長がその特色ある教育内容に応じて定める次のすべての要件を満たす者。
 - ① 本校の特色を理解し、入学の意志・志望動機が明確な生徒。
 - ② 中学校の学習活動や特別活動に意欲的に取り組み、スポーツの分野に興味・関心がある生徒。
 - ③ 本校入学後、運動部に所属し、積極的に活動する強い意志がある生徒。

4 システムにおける出願方法

- (1) 志願者の行う手続については次のとおりとする。
 - ① 志願者は、令和7年12月15日以降にインターネット出願に関わる「アクセス案内」の2次元コードを読み取り、インターネット出願システム（以下、「システム」という）にアクセスして、志願者アカウントを登録する。
※ 県外及び海外等からの志願者は、必ず兵庫県教育委員会事務局学事課に問い合わせた上で、志願者アカウントを登録し、入学志願承認申請手続をシステムで行い、本校校長の入学志願承認を得ること。その上で、②以降の手続きを行うこと。
 - ② 志願者は、出願情報をシステムに登録する。
 - ③ 志願者は、志願理由書および体育実技検査（選択種目）調査用紙を出身中学校に提出する。
※ 志願理由書、体育実技検査（選択種目）調査用紙は本校ウェブサイトより所定の様式をダウンロードし使用すること。
 - ④ 志願者は、中学校長による出願の承認手続が進められるよう選抜要綱第2007項に定める入学考査料を支払う。
 - ⑤ 志願者は、受検票が印刷可能になれば、A4コピー用紙（普通紙）に印刷して検査当日に持参する。
 - ⑥ 志願者は、マイページで可否結果を確認する。
 - ⑦ 過年度卒業者は住民票記載事項証明書（様式6）をシステムに添付する。
- (2) 中学校等の行う手続は次のとおりとする。
 - ① 中学校は、志願者の出願情報や入学考査料支払等に不備がないことを確認する。
 - ② 中学校は、調査書情報等をシステムに登録する。
 - ③ 中学校は、志願理由書、体育実技検査（選択種目）調査用紙をシステムに登録する。
 - ④ 中学校長は、選抜要綱第1016項に定める中学校長承認期限2月5日（木）12:00までに、出願に必要なすべての情報の承認を行う。
※システムの操作方法については、インターネット出願のウェブサイトにあるマニュアルを参照すること（<https://www2.hyogo-c.ed.jp/hpe/koko/nyuushi/shutsugan>）。
- (3) 本校の通学区域外から本校を志願する者の手続は次のとおりとする。
 - ① 志願者は、入学志願承認申請手続をシステムで行い、本校校長の承認を得なければならない
 - ② 志願者は、特別事情の内容、添付書類等、高等学校が必要とする書類等をシステムに添付する。
 - ③ この件に関する事務手続は、1月30日（金）17:00までにシステムで行う。

6 出願に関する留意事項

- (1) 志願者は、中学校長承認期限を過ぎると出願できない。また、志願者は、中学校出願承認情報等の変更はできない。
- (2) 中学校長がシステムに添付する書類等のファイル形式は、jpg、jpeg、png、xlsx、docx、pdf のいずれかとする。
- (3) 名前等については、システムに表示できる文字を使用し、システムに表示できない場合、中学校長は、表記に関する申告書（様式8）を作成し、システムに添付する。

7 検査期日、場所及び内容等

- (1) 期日 令和8年2月16日(月)
- (2) 受検会場 本校
- (3) 日程 <時間> ※ 面接以降の時間は、受検者の人数によって、前後する場合があります。

8:30	8:40～8:55	9:00～10:50		11:10～13:00
集 合	注 意	面 接	更衣・休憩	体育実技検査

- (4) 受検当日の注意事項
ア 受検当日は、受検票、体操服（中学校指定の体操服 待機時についてはウィンドブレーカー等の着用可能）、上履き（校舎内用）、靴を入れる袋、体育館専用シューズ（実技用）、体育実技検査に備え、タオル・水分・軽食等の必要と判断するものを持参すること。
（システムより印刷される受験票に記載されている持ち物とは異なるので注意すること。）

体育実技検査2において、各選択種目については次のものを持参してもよい

器械運動	陸上競技	サッカー	バスケットボール	ソフトテニス	バレーボール	ソフトボール
特になし	・スパイク (土用)	・スパイク	・バスケットボール シューズ	・テニスラケット ・テニスシューズ	・バレーボール シューズ	・グラブ ・スパイク

- イ 以下のものは、検査室へ持ち込むことを禁止する。
計算機や辞書機能等が付いた時計、携帯電話やスマートフォン、タブレット端末、ウェアラブル端末等、その他受検に必要なもの。所持していることが判明した場合、不正行為とみなすことがある。
- ウ 各検査開始後10分以内の遅刻の場合においては受検を認めるが、検査時間の延長は行わない。
- エ 受検票を忘れた場合は、事務室へ申し出て再交付を受けること。
- オ その他、受検に関して不明な点は、出身中学校に問い合わせること。受検当日については本校へ直接問い合わせること。
- カ 受検者は検査終了まで校舎外へ出ることはできない。

8 合格者発表等

- (1) 合否結果は、令和8年2月20日（金）14:00以降にシステムにログインし、マイページにより確認すること。電話等による問い合わせには応じない。
- (2) 合格者は、県内公立高等学校に新たに出願することはできない。
- (3) 合格者説明会 令和8年3月23日（月）（受付13:00～、説明会13:30～）
必ず合格者、保護者ともに出席すること。

9 インターネット出願に関する問い合わせ先

システムの操作方法等については、以下に問い合わせること。
受付時間 令和7年12月15日（月）～ 令和8年3月31日（火）

- (1) コールセンター（ヘルプデスク） 平日9:00～17:00
043-400-3425
- (2) 問い合わせフォーム 24時間受付
システムのログイン画面または、システムにログインしメニューからリンクにアクセスして問い合わせ内容を入力。

10 合格者資料の配付および合格者説明会について

- (1) 合格者については特色選抜合格者資料の配布を行う。日時等は検査当日配付する案内により別途指示する。
- (2) 令和8年3月23日（月）に合格者説明会を行う。受検票を持参の上、保護者とともに集合すること。
（受付13:00から13:30まで 説明会13:30から）